



健康経営メッセージ

2022/9/30

10月1日で健康経営責任者に就任する社長の野口です。

社員一人ひとは会社にとって大切な財産です。そして、社員一人ひとりの健康は、安全運航やお客さまへの最高のサービスの提供を実現するために欠かすことのできない大前提です。

当社においては、これまでに禁煙や受動喫煙に関するセミナー、各種予防接種への補助、歩数ランキング等の健康な身体作りを推進する取り組みを行い、5年連続で「ホワイト500」(※)に認定されてきました。一方で、健康診断の結果を踏まえた再検査(精密検査)および特定保健指導の受診率は、依然として低い状態が続いています。健康診断で異常な値が出たにもかかわらずこれを放置していると、病気を招くリスクが高くなり、引いては重篤な状態になってしまうかもしれません。

※「ホワイト500」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる大規模法人の中で、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営度調査結果の上位500法人を認定する制度です。

社員の皆さんが生き生きと働くことができる職場環境をつくり、企業理念に掲げる「社員の物心両面の幸福」を実現するため、部門長や管理職が社員一人ひとりの健康増進に向けてきめ細やかな支援を行う体制を構築する等、私が先頭に立って、皆さんが心身の健康を維持向上しやすい環境を整備していきます。

9月26日から2022年度JAL Wellness月間がスタートしています。

今年度は食生活・運動にフォーカスした取り組みとなっていますので、この機会に改めてご自身の健康を見つめなおしていただき、全社員で人生を豊かにするための取り組みを一緒に進めていきましょう。

以上